

ゆめサロン

便り

平成 27 年

3 月 8 日
No. 273

春が来ました

皆様お元気ですか。

待ちに待った春が来ました。

水仙が、短い茎に重そうな蕾をつけています。沈丁花は今にも花開きそうにそよ風に揺れています。希望の春です。サロンでお会いできる日を楽しみに待ちましょう。



折り紙



先日、車で十分位のところに住む妹のところへ久しぶりにいくと大切そうにお菓子のほこをもつて来ました。コーヒーの香りもしています。妹は、私たちが行くというので、コーヒーを入れて待っているから、ついたころには飲み頃の温度を過ぎて少し、

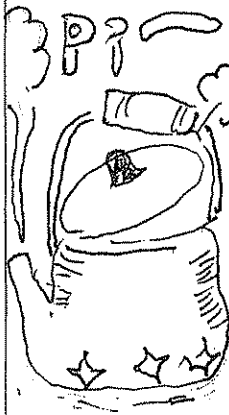
ぬるめだが仕方ありません。

今日はどんなお菓子が出るのか... と思つたら、なんと折り紙の蛙がいつぱい出てきました。器用な妹はこの前まではお手玉をたくさん作って人に差し上げていましたがいくらなんでも蛙とは... というところを啓蟄だからね。とすましていいました。そういえば、妹は風邪をひいていたんだと気がつき、うつらないうちにと退散した薄情な姉でした。

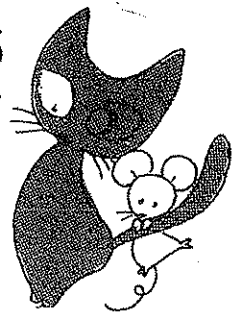


これでもなつりゆき

三月十日と言えば、早春の真つただ中で、楽しい思い出は尽きない筈なのに、今年は何んとマイナスの気温で、風もそよ風どころか木枯らしかつむじ風、十一日も寒い...。早く穏やかな春になるように祈る様な私です。皆様お元気で過ごし下さい。



あめりか



年を取り始めると、その早いことは小さい動物だからだ！と決めていた飼主ですが、このごろ又元気になるました。夜寝ている飼主の体に飛びついて、おこすのです。夜中... 気がつく顔と顔をじつと見つめていて、目覚めた！と喜んで走り回って遊びに誘います。でも、爪をひっこめるのは矢張りうまくできないようです。鈍くなるのですね。この猫小さいうちは、七日も入院させたり、食事がすまなくて、隅のほうでじつとしているのが病院に連れて行つたり、と何かとお金をつかわせました。が今考えると、飼主の無知で鯉節を食べさせすぎたり、過保護だったからだと思います。もう病院には連れていかないと決めて、自然に生活をさせてや

りたいと思います。今日の春の日の様に穏やかに...

あめりか



皆様こんにちは
お元氣のことと思います。私も元氣で春が来るのを待ちました。冬の寒さには閉口しました。寒さのせいではお風呂に入れてもらえないのです。だから体がムズムズします。夏は洗面所の中で寝て体を冷やしたので今は専ら飼主がミカン箱で作った猫用のベットに丸くなって寝ています。飼主のツレは、新しいシャワーを洗面所につけるため業者さんに来てもらいました。私の行水出来る日も間もなくです。では皆様お元氣で、又お会いしましょう。

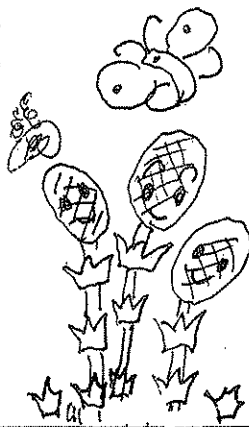


春はまだ浅くも



朝一番に見るのは、沈丁花ですが、まだ開いてくれませんが、何という鳥か、そこらあたりを飛び回って花開くのを待っています。私の様に待っているのでしょうか。でも春はすぐそこにきています。

目まい



またきてしまいました。お正月の朝からすっきり治って、安心していたのですが、朝四時前にペットの猫が顔を覗き込んでくるのに気付き、起き上がったと思ったら、ぐるんぐるんとまわ

り、再びよるけるように寝てしまいました。嘔吐もつき、最悪の状態です。幸いこの前に主治医の先生から戴いていた頓服を飲みました。これって天気に左右される奴だ！と思い、テレビをつけてもらうと、低気圧が表れています。気圧が変わるときよくこうなるような気がします。暫くすると、

頓服がきいて落ち着き、朝の準備をこなすことが出来ました。持つべきものはかかりつけ医の先生だと感謝した朝でした。お蔭で元気になりました。年取れば、不安な事がいっぱいです。不安とは己が描いた幻にごさる。と言った高僧の言葉も今回ばかりはあてにならず。世話あない！をただひたすら繰り返す私でした。

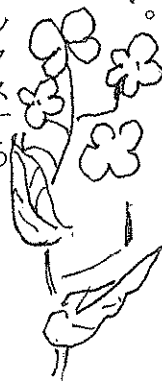
庭に目をやれば、合唱したような形のクロッカスが、オレンジ色がかかった黄色の花を咲かせていました。やはり春です。



生活の知恵



シール
びんや壁、その他のシールをはがしたいときは、ハンドクリームなどを塗って、ドライヤーで温めたら残らずにきれいはがれるようです。お試しください。



リラックスする
頭の百会というてっぺんのつむじを押すといいそうです。すでにご存じでやっておられる方もありでしょうね。

テレビから得た情報です



ちんぷす(猫)

みなさまお元氣のことと申します。ある日も元氣です。

やはり爪をひっこめるのは難しくなりました。でも春がきたのが嬉しくて、よく玄関のテラスに座って外の様子をみています。飼い主のツレが新しくしてくれた洗面所で体をあらって貰うのが楽しみです。トリマーさんのところに行って爪切りやシャンプーをしてもらうといいのですが、飼い主と同じでデブの体は移動用のバスケットに入ることが出来なくなり、ひたすら暖かくなる日を待つしかありません。毎日飼い主手製のベッドの中で寝ています。皆様遊びにいらして下さい。

お元氣で



ゆめサロン

便り

平成 27 年

3 月 2 2 日

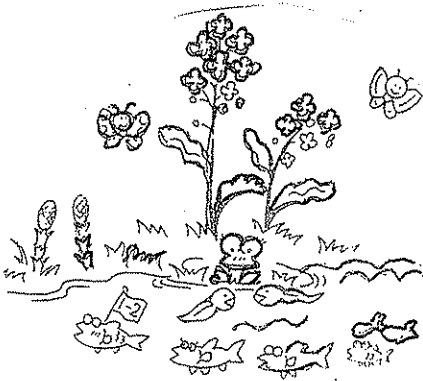
№ 275

三月のゆめサロン



久しぶりに、みんなに会える
嬉しさを感じながら、いそいそ
と家を出ました。あたりはずつ
かり春の装いです。いつも保健
師さんに迎えて頂いて感謝しな
がらの会です。

皆さんの、一度大病されたど
は思えない生き生きとした姿に
感心しながら私も会に臨みまし
た。



ゆめサロン 老止女(おとめ)

ひとりごと あれこれ

○春は芽を

○夏は葉を

○秋は実を

○冬は根を——しつかり食べ



ていれば、健康だときいたことが
あります。今、私は、山椒の芽が
出るのを楽しみに待っています。
雑草の多い我が家の庭にも、春が
やってきました。毎日、朝夕、声
をかけてやります。きれいだね！
とかがんばってるね！とか。
—ある日の ノート記録より—
◎春に食べたい野菜ベストエイ
ト
1 菜の花
2、プチベール(何とかと何とか
のかけあわせ)
3、ふきのとう(脳卒中予防)

4、たけのこ

5、グリーンピース(三十秒茹でるだ
けでよい)

6、アスパラガス(立てて保存する
7、トマト

8、らっきょう(焼きらっきょうや
生のまま)

今から夏至にむかって、昼の時
間が長くなります。食べて、笑っ
て、話して、歌って、動いて、眠っ
て、お元気で。



有り難うございました。この方は
元学校の先生です。いつもきれ
いな字で、原稿用紙に清書して
渡して下さいます。そのままを
載せられないのが残念です。

投稿

梅干の歌



黄金の色も暖かく続いて香る
梅が香に

二月三月花盛り

鶯鳴いたその時の楽しい
時も夢のうち

五月六月実がなれば枝からふ

るい落とされて、近所の町へ持
ち出され、何升何合と量り売り、
もとより酸っぱいこの体、塩に
浸って辛くなり、紫蘇に浸って
赤くなり、

七月八月暑いころ、
三日三晩の土用干し、思えばつ
らい事ばかり、それも世のため
人のためしわは寄つても若い気
で幼い君らの仲間入り、運動会
に持つていく、
まして戦のその時はなくてはな
らぬこの私。



有り難うございました
昔の人の遊び歌だそうです。こ
れを見て懐かしんで下さる方も
おられるでしょう。

原稿をお寄せください。何でも
結構です。ジャンルは指定しま
せん。

